# 第 153 回東邦医学会例会プログラム

平成 31 年 2 月 13 日(水) 17 時~20 時 17 分平成 31 年 2 月 14 日(木) 17 時~19 時 46 分平成 31 年 2 月 15 日(金) 17 時~19 時 21 分

会 場: 東邦大学医学部大森臨床講堂(5号館B1F)

当番教室: 13日 内科学講座消化器内科学分野(大森) 五十嵐良典 教授

 14 日 生理学講座統合生理学分野
 赤羽悟美 教授

 15 日 精神神経医学講座
 水野雅文 教授

2月13日(水)

開会の辞 \_\_\_\_\_\_ 内科学講座消化器内学分野(大森) 五十嵐 良典 教授 当番教室: 内科学講座消化器内学分野(大森)

A. 研修医発表(大森病院初期研修医) 1 (17:00-17:18)

(発表:各7分, 討論:各2分)

座長:與田 仁志 教授(大森新生児)

1. 腹腔鏡下子宮筋腫核出後、卵巣腫瘍摘出後に血胸を発症した一例

○塚原 麻希子, 指導:中岡 賢太郎 (大森産婦)

2. 周産期心筋症の一例

○松崎 遼, 指導:毛利 晋輔(横浜市東部病院循内)

B. 教授特別講演 1 (17:18-17:38)

座長: 與田 仁志 教授(大森新生児)

3. 胎児心機能評価の試みとその変遷

大森産婦 中田 雅彦 教授

C. 一般演題 1 (17:38-17:47)

(発表:7分, 討論2分)

座長: 本間 栄 教授(大森呼内)

4. 特発性間質性肺炎に対する自己免疫の関与の検討

○早川 翔, 松澤 康雄, 岩崎 広太郎, 山口 貴宣, 若林 宏樹, 入江 珠子, 吉田 正, 力武 はぎの, 熊野 浩太郎 (佐倉呼内)

D. 平成 29 年度 プロジェクト研究報告 1 (17:47-18:07)

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 本間 栄 教授(大森呼内)

5. ステロイド性骨粗鬆症における新規 Wnt シグナルマーカーの臨床的意義の解明

○川添 麻衣, 金子 開知, 山田 善登(大森膠原)

6. 制御性 T 細胞を用いたより効果的な免疫療法の可能性の探究

○田中 ゆり子, 菊池 由宣 (免疫)

E. 大森病院 CPC Clinico-pathological conference (CPC) (18:07-19:07)

司会: 名取一彦 准教授(大森血液)

7. 間質性肺炎の加療中、MPO-ANCA 陽性を示し、肺胞出血が疑われ死亡した1例

臨床:古河 まりえ (大森呼内), 病理:深澤 由里 (病理)

# F. 当番教室企画 1 (19:07-19:57)

座長: 五十嵐 良典 教授(大森消内)

8. 臨床医として知っておきたい胆汁酸の役割~消化器病診療を中心に~

田妻 進 教授(広島大学学術院臨床内科系 総合内科・総合診療科)

G. 教授特別講演 2 (19:57-20:17)

座長: 五十嵐良典 教授(大森消内)

9. 慢性頭痛の心身医学的捉え方

大森心身医学 端詰 勝敬 教授

## 2月14日(木)

当番教室:生理学講座統合生理学分野

H. 研修医発表(大森病院初期研修医) 2 (17:00-17:36)

(発表:各7分, 討論:各2分)

座長: 並木 温 教授 (臨支)

10. 多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)患者の排卵誘発後に卵巣過剰刺激症候群(OHSS)を発症した1例

○森須 祥子, 指導:長崎 澄人(大森産婦)

11. NT の増大を認めた 1 例

○南雲 秀樹, 指導:長崎 澄人(大森産婦)

12. 呼吸困難により頸部自傷した1例

○善利 麻理子, 指導:鈴木 銀河(大森救命)

13. 発熱、頸部リンパ節腫脹および両眼球結膜充血を伴った 1 例

○米山 雅人, 指導:前田 正(大森総診)

# I. 平成 29 年度 プロジェクト研究報告 2 (17:36-18:16)

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 内藤 篤彦 准教授 (薬理)

14. 睡眠障害によるインスリン抵抗性の新規ターゲットの探求

○鴫山 文華 (大森糖代)

15. 膜透過型 p38MAP キナーゼ活性型蛋白質の海馬神経細胞死抑制作用

○鴫山 文子, 小林 正明 (細胞生理)

16. Necroptosis of intestinal epithelial cells induces RORγt<sup>+</sup> cell-dependent lethal ileitis

○進藤 綾大(生化),桑原 卓(免疫)

17. 質量分析を用いた有機過酸化物の安定的観測法の検討

○岡 真悠子 (化学), 只野 ちがや (生物)

#### J. 当番教室企画 2 (18:16-19:06)

座長: 赤羽 悟美 教授(統合生理)

# 18. オミクス解析から紐解く腸内細菌による宿主の薬物・糖・脂質代謝制御

大槻 純男 教授 (熊本大学大学院 生命科学研究部)

### **K. 平成 29 年度 医学研究科推進研究報告 1 (19:06-19:21)** (発表:10 分, 討論:5 分)

座長: 澁谷 和俊 教授(大森病病)

19. 関節リウマチにおける単球系細胞に対するフラクタルカインの関与の解明

○南木 敏宏, 楠 夏子(大森膠原)

L. 分科会報告 1 (19:21-19:36)

(発表:10分, 討論:5分)

座長: 澁谷 和俊 教授 (大森病病)

20. 心臓超音波と Cardio ankle vascular index で明らかになった心臓血管連関

○清水 一寛(佐倉循内), 田端 強志(佐倉臨床), 清川 甫, 中神 隆洋(佐倉循内)

高田 伸夫 (佐倉臨床), 野呂 眞人(佐倉循内) (佐倉病院学術集会)

M. 大学院生研究発表 1 (19:36-19:46)

(発表: 8分, 討論: 2分)

座長: 澁谷 和俊 教授(大森病病)

21. 川崎病における大動脈の病理組織学的検討

○佐藤 若菜 (病院病理学), 指導教授:髙橋 啓 (大橋病理) 審查員: 澁谷 和俊 教授, 三上 哲夫 教授, 松裏 裕行 教授

## 2月15日(金)

当番教室:精神神経医学講座

N. 平成 29 年度 プロジェクト研究報告 3 (17:00-17:40)

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 根本 隆洋 先生(大森神経)

22. 肺大細胞神経内分泌癌(LCNEC)における分子生物学的特徴の解析

○東 陽子, 牧野 崇(大森呼外)

23. 骨髄間葉系前駆細胞(Fibrocyte)による血管形成誘導能の証明

○岡根谷 哲哉, 中道 美保(大森形成)

24. 潰瘍性大腸炎患者におけるプロバイオティクスの血清胆汁酸および腸内細菌叢へ与える影響

○山本 慶郎, 小林 智子, 佐藤 真司 (大森消内), 草野 彩華(微生)

25. びまん性肺疾患に対する外科的肺生検の検討

○大塚 創(大森呼外)、松本 洋祐(大森呼内)

座長: 山口 大樹 先生(大森神経)

26. 肺膿瘍様の肺病変を合併し、コルヒチンが奏功した Behçet 病の一例

○恒吉 泉, 指導:川添 麻衣 (大森膠原)

27. 発熱と HIV スクリーニング陽性で近医より紹介となった一症例

○窪田 幸世, 指導:前田 正 (大森総診/感染症科)

28. 尿閉を来した急性散在性脊髄炎の1例

○綱 由香里, 指導:中野 晃太郎(済生会横浜市東部病院 小児)

29. CRP の上昇しないウイルス性髄膜炎の一例

○山﨑 優華. 指導:石井 孝政 (大森総診)

## P. 分科会報告 2 (18:16-18:46)

(発表:各10分, 討論:5分)

座長: 水野 雅文 教授(大森神経)

30. 急性期川崎病の ACTH 非依存性高コルチゾール血症と尿中 β microgloblin

○麻牛 敬子, 佐藤 真理, 小原 明 (大森小児)(東邦小児医療研究会)

31. 消化管壁構造を伴った胆嚢異所性膵の1例

○浅川 奈々絵, 横内 幸, 佐藤 若菜, 榎本 泰典, 大原関 利章 (大橋病理) 渡邊 良平 (大橋外科), 髙橋 啓 (大橋病理)(大橋病院医学会)

Q. 平成 29 年度 医学研究科推進研究報告 2 (18:46-19:01)

(発表:10分, 討論:5分)

座長: 水野 雅文 教授(大森神経)

32. 地域における血圧関連知識の測定と啓発ツールの開発

○今村 晴彦, 朝倉 敬子, 西脇祐司(衛生)

R. 大学院生研究発表 2(19:01-19:21)

(発表:各8分,討論:各2分)

座長: 水野 雅文 教授 (大森神経)

33. 生体内動態解析に基づくBCR-TKAの有用性の検討

〇石垣 洸征 (整形外科学), 指導教授:高橋 寛 (大森整形) 審査員:西脇 祐司 教授, 周郷 延雄 教授, 中川 晃一 教授

34. 2013 年に全国で分離された淋菌の薬剤感受性および分子疫学解析

〇花尾 麻美 (微生物·感染制御学), 指導教授: 舘田 一博 (微生感染) 審査員: 中島 耕一 教授, 杉山 篤 教授, 村上 義孝 教授

閉会の辞	精神神経医学講座	水蝦 雅女	粉塪
付金の件	有个个流送手课座 /	化野 雅义	4以1室

#### ■ 発表抄録に関するお願い

- 1) 一般演題, 大学院学生研究発表, プロジェクト研究報告, 研修医発表, 分科会報告, 医学研究科推進研究報告の演者は, 開催当日までに必ず「雑誌掲載用講演抄録」(演題, 演者名, 本文 400 字程度)を e-maill にデータ添付でお送りください (E-mail: igakukai@med.toho-u.ac.jp)。
- 2) 教授特別講演の先生は、編集事務局より別途執筆依頼を差し上げますので、例会・総会当日より 4 週間後を目安に本文 2,000words 前後にご講演内容をまとめてご提出ください(詳細執筆要項は編集事務局よりお伝えします)。
- 3) CPC の先生は編集事務局より別途執筆依頼を差し上げますので、例会・総会当日より 4 週間後を目安に抄録をご提出ください(詳細執筆要項は編集事務局よりお伝えします)。
- 4) 当番教室企画講演の先生は、編集事務局より別途執筆依頼を差し上げますので、例会・総会当日より 4 週間後を目安に 3,200 字程度の総説形式講演要旨をご提出ください(詳細執筆要項は編集事務局よりお伝えします)。

※1),3),4)は東邦医学会雑誌, 2)は Toho Journal of Medicine 近刊号に掲載の予定です。

※詳細は事務局までお問い合わせください(内線 2465)。

5号館地下臨床講堂 内線:3862 / PHS:79135(開催日のみ)